

一喜一憂

No. 8

「一喜一憂」

情況の変化に喜んだり、心配したりすること

藤屋 侃士

(下松市幸ヶ丘)

遅れて届いた

クリスマス・メッセージ

新型コロナウイルス感染症のこの状況だからこそ、猛威は治まる心配がなげひ紹介したい。

◆◆◆

い。世界中で大変な情況が続いていることに親愛なる友人・支援者のみなさま、は心が痛む。

20年以上にわたって今年もクリスマスの

支援している、パレス時期がやってきまし

チナのベツレヘムにあた。ホーリー・チャイ

る、トラウマを持つ子ルド・プログラムでは、

どものための特別学校クリスマスは特別なお

「ホーリー・チャイル祝いです。しかし、今

ド・プログラム」から年はいつもと違って、

は、毎年英語でクリスマス新型コロナウイルス感

マスのメッセージが届染症の存在が影を落と

き、長女が翻訳してくしています。顔を覆い、

れる。距離を置き、手洗いを

昨年 of クリスマス することが日常にな

メッセージは、コロナ り、そのことが私たち

禍においても、心温ま の精神をも支配しよう

るものだった。少々時 としているようです。

期を逸してしまつたが、 ホーリー・チャイル

ド・プログラムでは、数人のスタッフと保護

者がコロナウイルスに感染しましたが、全員

無事に回復しました。そのことに感謝してい

ます。感染防護対策と隔離のもとでの子ども

たちへの教育でしたが、オンラインと電話によ

る多くのサポートをしなが実施することができ

ました。

今年のクリスマスの

時期は、お祝いの行事

が減つてしまいました。

子どもたちによるクリ

スマスの劇や羊飼いの

野の洞くつでの伝統的

なミサを楽しむ代わり

に、私たちは封鎖され

た状況で過ごさなけれ

ばならないのは悲しい

ことです。

しかし、今年は感染

症のまん延のなかで、

これまで以上に、私た

ちの心と生活に、救い

の精神を持って、私た

ちみんあの顔を輝かせ

ての人に広めましょう。

困難や制約のなかに

あつても、クリスマス

の精神を持って、私た

ちみんあの顔を輝かせ

ての人に広めましょう。

この非常に困難な年

に、29人の子どもたち

とその家族と共に、使

命を持って仕事を継続

できたことに感謝しま

す。

私たちは、あなたと

共に、クリスマスの希

望と平和と愛を分かち

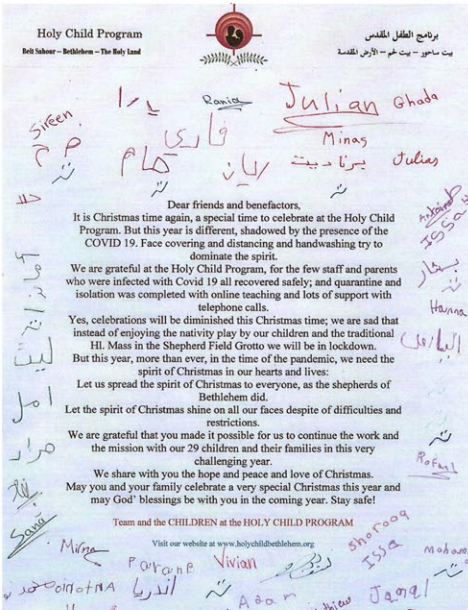


校庭のオリーブ。オリーブは平和の象徴

学校で学ぶ子どもたち(コロナ禍)



クリスマスメッセージ



世界中でがんばって
いる人たちがいること
を心に刻み、クリスマ
スの精神が意味するこ
ころの、希望、平和
愛を日々の生活に持ち
続けたい。